

2019年度 リンゴ主要品種の生育期および品質

中山間農業研究所

品種	年度	発芽期	展葉期	開花期			収穫期		満開後日数
				始期	満開期	終期	始期	終期	
つがる	2019年	4/3	4/19	5/5	5/7	5/17			
	前年	3/30	4/6	4/23	4/26	5/3	8/30	9/10	126
	前年差	+4	+13	+12	+11	+14			
	平年差	-1	+2	+3	+1	+5			
	10年平均	4/4	4/17	5/2	5/6	5/12	9/4	9/20	121
	30年平均	4/4	4/19	5/3	5/7	5/12	9/4	9/20	120
ふじ	2019年	4/3	4/18	5/5	5/7	5/15			
	前年	3/30	4/6	4/23	4/26	5/3	11/19	12/3	207
	前年差	+4	+12	+12	+11	+12			
	平年差	-2	+2	+3	+1	+4			
	10年平均	4/5	4/16	5/2	5/6	5/11	11/12	12/1	190
	30年平均	4/5	4/18	5/3	5/7	5/12	11/9	11/27	186

2019年度 リンゴ主要品種の果実品質

品種	年度	平均果重(g)	糖度(%)	酸度(%)	硬度(lbs)	着色程度	でんぷん指数	蜜入り程度
つがる	2019年							
	前年	295	13.6	0.2	9.3	2.9	0.8	0
	前年差							
	平年差							
	10年平均	317	13.6	0.22	11.5	3.6	1.4	0.1
30年平均	340	13.4	-	-	-	-	-	
ふじ	2019年							
	前年	282	15.8	0.38	12.0	4.1	0.6	2.0
	前年差							
	平年差							
	10年平均	329	15.6	0.39	14.1	3.8	0.9	2.5
30年平均	337	15.1	-	-	-	-	-	

調査場所: 高山市国府町山本 標高約600m

調査樹: 各品種ともM.9、M.26中間台38年生樹各1樹ずつ(計2樹)の平均値

平年差: 過去10年の平均値との差 ( ): 前年比又は平年比

10年平均: 過去10年の平均値、 30年平均: 過去30年の平均値

◎生育概況

- ・発芽は、平年に比べて1~2日早く、前年に比べて4日遅くなりました。
- ・展葉は、平年に比べて2日遅く、前年に比べて12~13日遅くなりました。
- ・満開期は、平年に比べて1日遅く、前年に比べて11日遅くなりました。
- ・満開期と10年平均の満開後日数により予想される収穫始期は、「つがる」が9月5日、「ふじ」が11月13日です。

注)調査基準

- 発芽期 : 頂部が破れ、青みのあらわれたものを3個以上認めた日
- 展葉期 : 頂芽の第1葉が展葉したものを3個以上認めた日
- 開花始期: 連続して1~2花開花した日
- 満開期 : 頂芽の70~80%が開花した時
- 開花終期: 全体の70~80%の花弁が散った時
- 収穫始期: 適熟果を初めて収穫した日
- 収穫終期: 収穫を終了した日
- 満開後日数: 満開期から収穫始期までの日数
- 平均果重: 収穫果実の平均値
- 糖度 : 収穫盛期に収穫した10果の陽光面の測定値
- 酸度 : 収穫盛期に収穫した10果の陽光面の測定値
- 硬度 : 収穫盛期に収穫した10果の陽光面と非陽光面の測定値の平均値
- 着色程度: 不良(1)~良好(5)
- デンプン指数: 無(0)~ほとんど全面(5)
- 蜜入り: 無(0)~極多(5)